

鋁工業指数参考図表集  
(平成30年3月速報)

平成30年4月27日

經濟解析室

URL : <http://www.meti.go.jp/statistics/tyo/iip/result-1.html>

# 平成30年3月の鉱工業指数(速報)各指数の状況

## 生産・出荷・在庫・在庫率指数

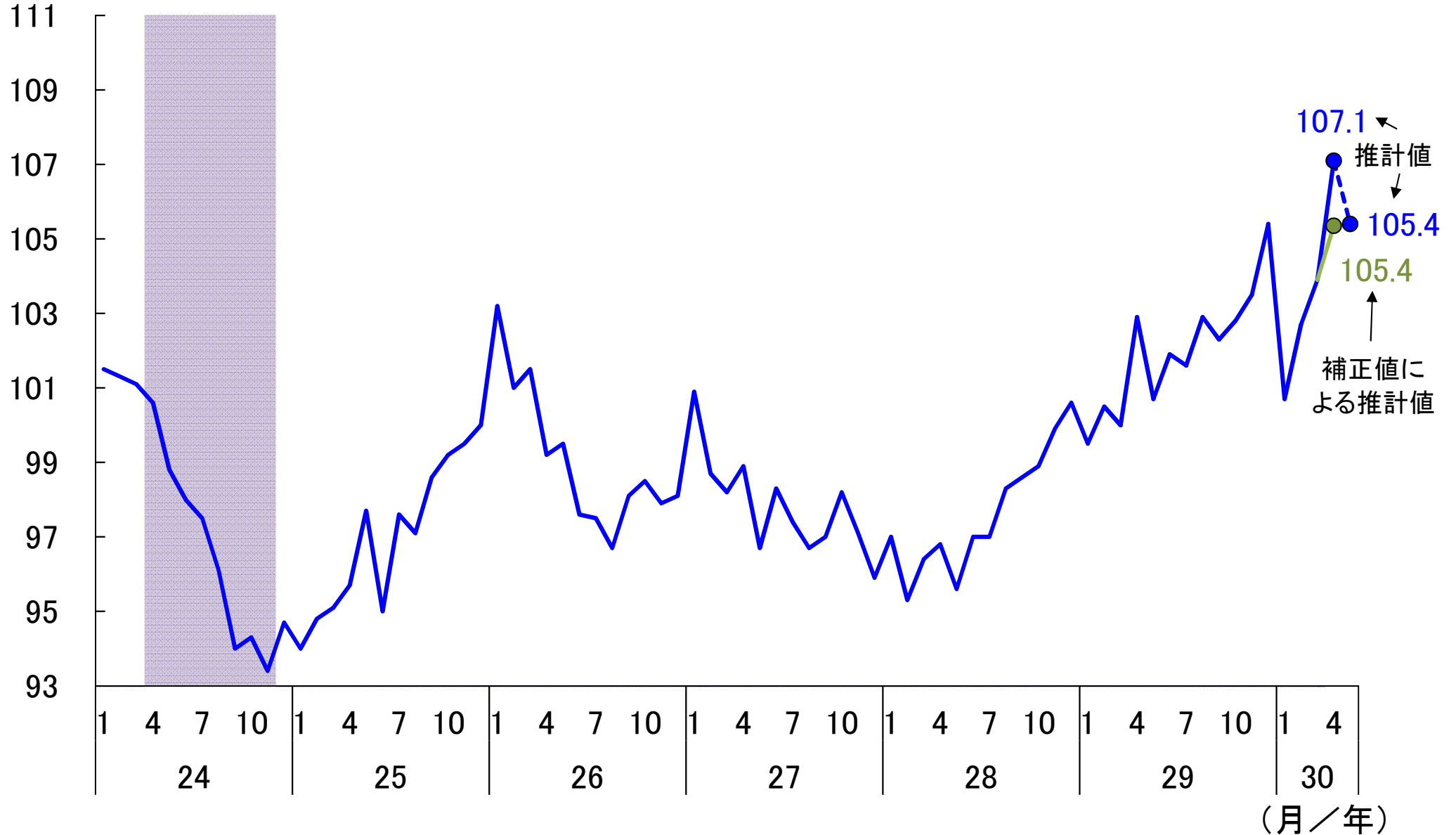
月次	生産	出荷	在庫	在庫率
季調済指数	103.9	100.1	113.7	117.7
前月比	1.2%	-0.2%	3.5%	3.2%
指数水準	H29.12 105.4以来  I H20.2 117.3 II H20.1 117.0 III H20.3 116.2	H30.1 98.7以来  ①H21.2 79.2 ②H21.3 79.7 ③H21.4 80.7	H28.3 114.2以来  I H20.12 119.8 II H21.1 119.5 III H20.11 119.1	H26.8 117.9以来  I H21.2 155.6 II H21.1 150.2 III H21.3 146.3
前月比の動き	2か月連続+ (H30.2~当月)	2か月ぶり- (H30.1以来)	2か月連続+ (H30.2~当月)	4か月連続+ (H29.12~当月)
前月比幅	H30.2 2.0%以来  I H23.5 6.8% II H21.4 4.4% III H23.6 4.2%	H30.1 -4.5%以来  ①H23.3 -15.7% ②H21.1 -9.5% ③H20.12 -7.1%	H23.5 4.7%以来  I H23.5 4.7% II H30.3 3.5% III H29.10 2.9%	H27.8 3.2%以来 (超)H26.8 7.0%以来  I H20.11 13.2% II H20.12 9.9% III H21.1 9.8%
前年同月比(原指数)	2.2%	0.0%	4.1%	6.1%
前年同月比の動き	17か月連続+ (H28.11~当月)	-	6か月連続+ (H29.10~当月)	6か月連続+ (H29.10~当月)
前年同月比幅	H30.1 2.9%以来  I H22.3 29.2% II H22.2 28.8% III H22.4 23.8%	-	H27.4 6.4%以来  I H24.3,4 12.1% II H23.8 9.0% III H23.9 8.1%	H27.5 6.5%以来  I H21.2 64.6% II H21.1 54.8% III H21.3 47.9%

※ I～Ⅲは22年基準における最大値から上位3位まで、①～③は最小値から下位3位までの数値



# 製造工業生産予測調査の前月比で鉱工業指数（季節調整値）を延長

(22年=100、季節調整済)



(注)補正値は、製造工業生産予測指数がもつ傾向的な部分を修正し、実際の鉱工業指数の動きをより適切に把握できるようにしたものです。

# 平成30年3月の鉱工業生産指数を大きく動かした品目（業種別）

		業種・品目名	前月比	寄与率
鉱工業生産を <b>上昇</b> 方向へ引っ張った3業種の中で <b>上昇への影響度が大きい</b> 2品目	<b>1位の業種</b>	<b>電子部品・デバイス工業</b>	<b>2.5%</b>	<b>18.4%</b>
	品目	電子部品	3.9%	13.1%
		集積回路	0.2%	0.6%
	<b>2位の業種</b>	<b>化学工業（除. 医薬品）</b>	<b>1.7%</b>	<b>15.1%</b>
	品目	石けん・合成洗剤・界面活性剤	6.2%	5.2%
		プラスチック	3.4%	4.1%
<b>3位の業種</b>	<b>輸送機械工業</b>	<b>0.7%</b>	<b>12.7%</b>	
品目	自動車部品	1.5%	9.2%	
	船舶・同機関	4.7%	5.2%	
鉱工業生産を <b>低下</b> 方向へ引っ張った3業種の中で <b>低下への影響度が大きい</b> 2品目	<b>1位の業種</b>	<b>その他工業</b>	<b>-1.3%</b>	<b>-5.3%</b>
	品目	印刷業	-1.8%	-2.5%
		ゴム製品工業	-0.9%	-1.2%
	<b>2位の業種</b>	<b>情報通信機械工業</b>	<b>-1.0%</b>	<b>-1.9%</b>
	品目	通信機械	-2.5%	-1.0%
		その他の情報通信機械	-3.2%	-0.5%
<b>3位の業種</b>				
品目				

寄与率：生産全体の変動に対して影響を及ぼした、各品目の影響の度合い。全93業種の寄与率を足すと、当月が上昇なら100%、低下なら-100%になる。

(注)全体の各品目は、個別品目ではなく、個別品目を統合した分類によるもの。

# 平成30年3月の鉱工業生産指数を大きく動かした品目（全体・財別）

## <全体>

		品目名	前月比	寄与率
鉱工業生産を <b>上昇</b> 方向 に引っ張った3品目	1位	半導体・フラットパネル製造装置	10.9%	19.8%
	2位	電子部品	3.9%	13.1%
	3位	開閉制御装置・機器	11.3%	12.5%
鉱工業生産を <b>低下</b> 方向 に引っ張った3品目	1位	金属加工機械	-25.0%	-7.9%
	2位	生活関連産業用機械	-15.3%	-7.9%
	3位	電気計測器	-12.0%	-6.3%

## <財別＝用途別>

	解説	品目名	前月比	寄与率
生産財	原材料として投入される製品	生産財	0.9%	37.9%
		水晶振動子・複合部品	20.2%	7.1%
		ファインセラミックス（機能材）	13.2%	6.5%
資本財 （除. 輸送機械）	クレーンや金属工作機械など 設備投資に向けられる製品	資本財（除. 輸送機械）	1.4%	18.6%
		半導体製造装置	7.8%	11.9%
		開閉制御装置	17.6%	10.4%
建設財	鉄骨やセメントなど 建設投資に向けられる製品	建設財	1.4%	6.1%
		橋りょう	23.1%	4.4%
		鉄骨	4.3%	1.1%
非耐久消費財	食料品や衣料品など 家計で購入される製品	非耐久消費財	-0.4%	-4.5%
		化粧水	-14.6%	-8.2%
		モイスチャークリーム	-6.0%	-3.0%
耐久消費財	テレビや電気冷蔵庫など 家計で購入される製品	耐久消費財	-0.7%	-6.0%
		太陽電池モジュール	-12.6%	-1.6%
		二輪自動車（125ml超）	-11.8%	-1.3%

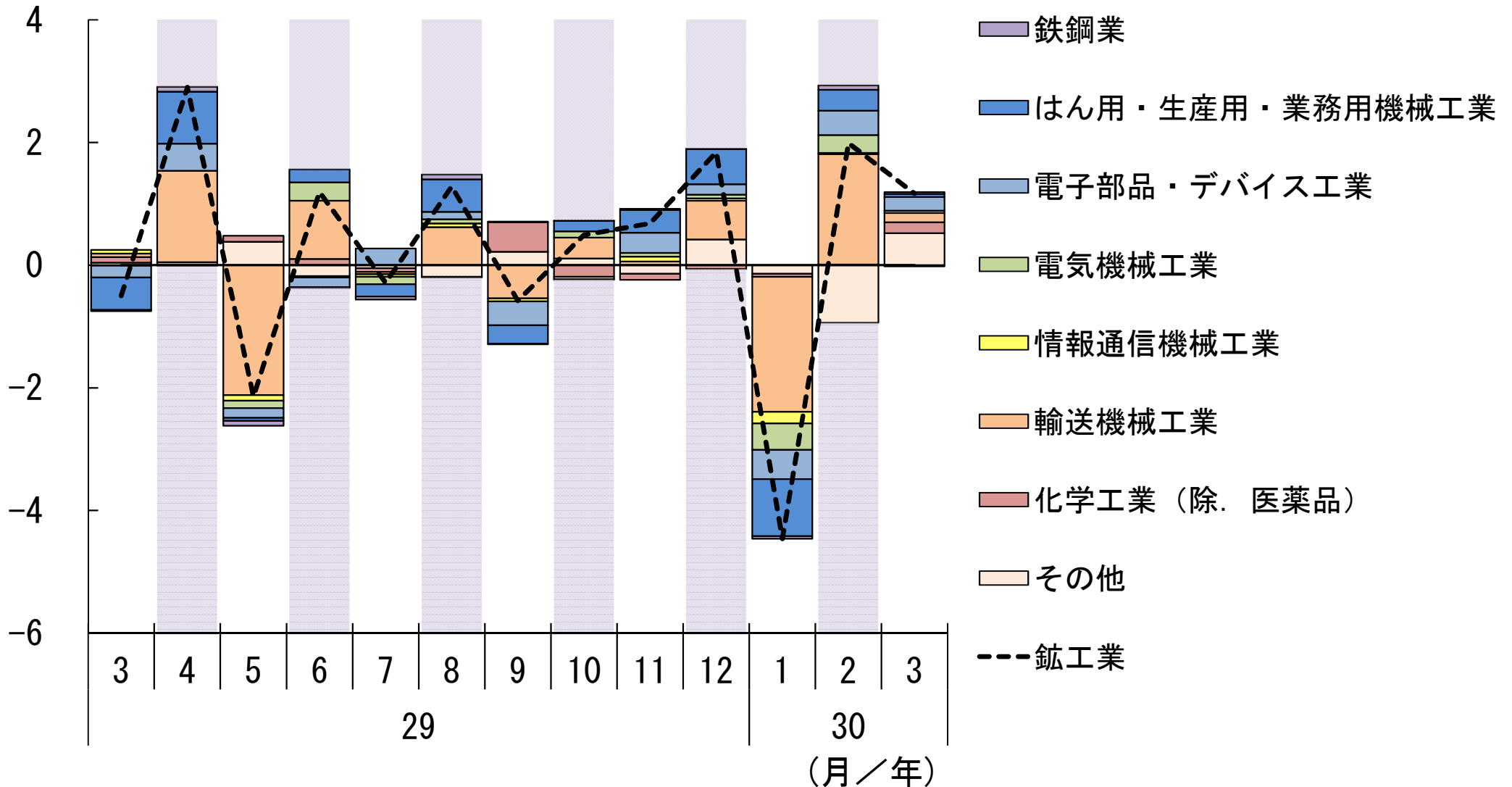
寄与率：生産全体の変動に対して影響を及ぼした、各品目の影響の度合い。全93業種の寄与率を足すと、当月が上昇なら100%、低下なら-100%になる。

（注）全体の各品目は、個別品目ではなく、個別品目を統合した分類によるもの。

# 鋳工業生産前月比 業種別の影響度合い

- 平成30年3月の生産指数は、情報通信機械工業が低下したものの、電子部品・デバイス工業などが上昇したため、前月比1.2%の上昇。

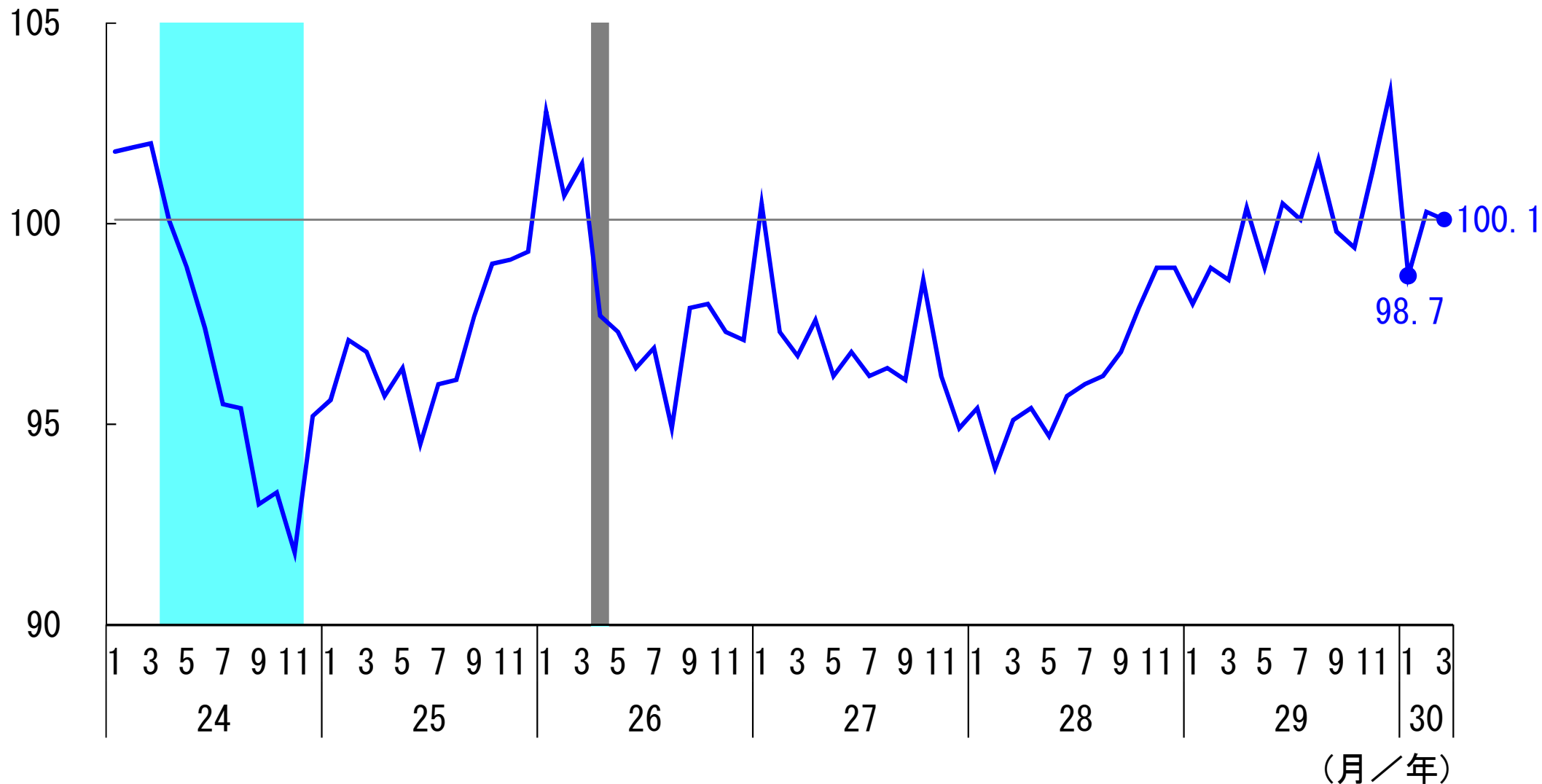
(季節調整済、前月比、%、%ポイント)



# 鋳工業出荷指数の動向

- ・平成30年3月の鋳工業出荷指数は、100.1(前月比-0.2%)と2か月ぶりの低下。
- ・平成30年1月の98.7以来の指数水準。

(22年=100、季節調整済)

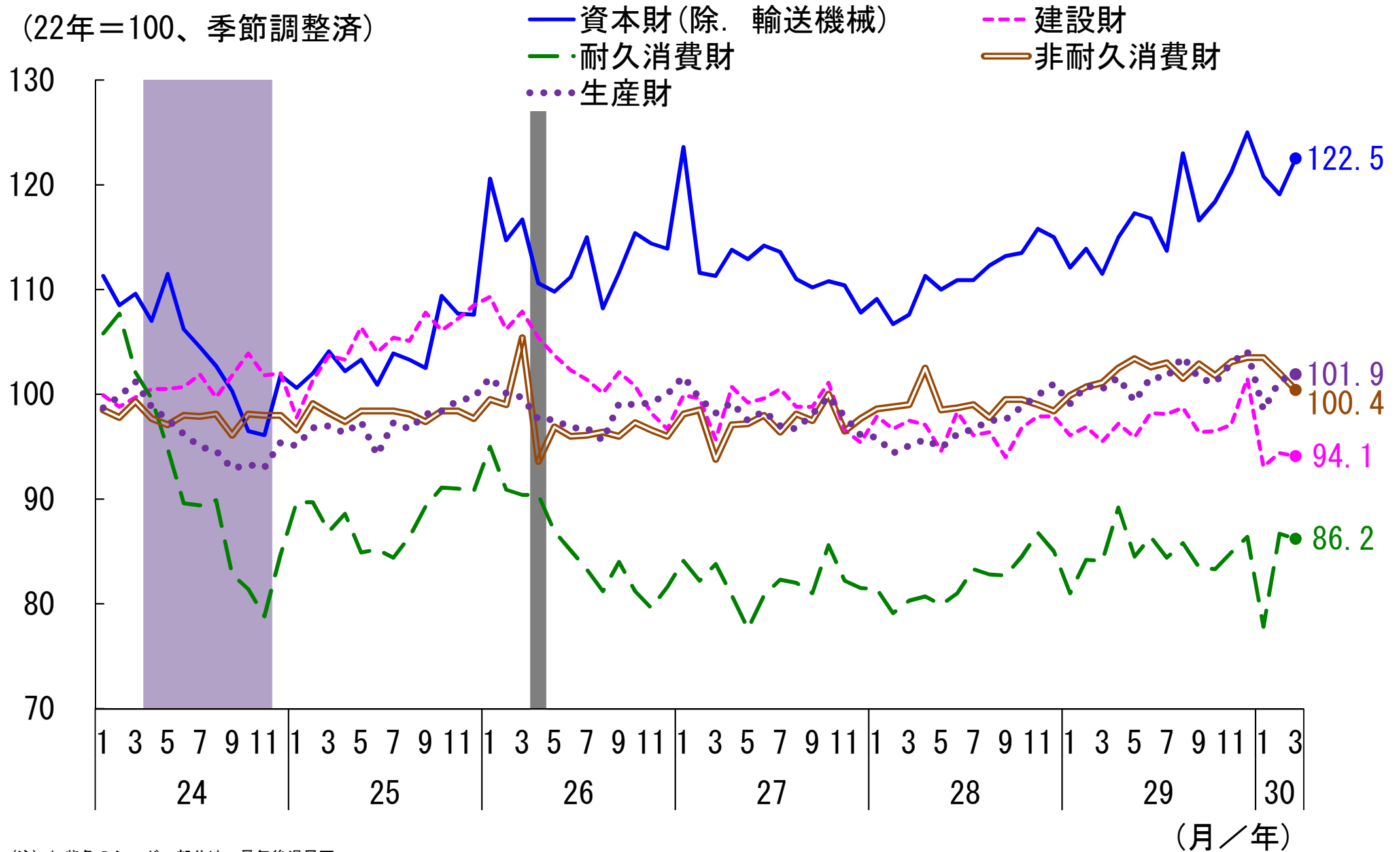


(注) 1. 水色のシャド一部分は、景気後退局面。  
2. 灰色のシャド一部分は、消費税率引上げ。



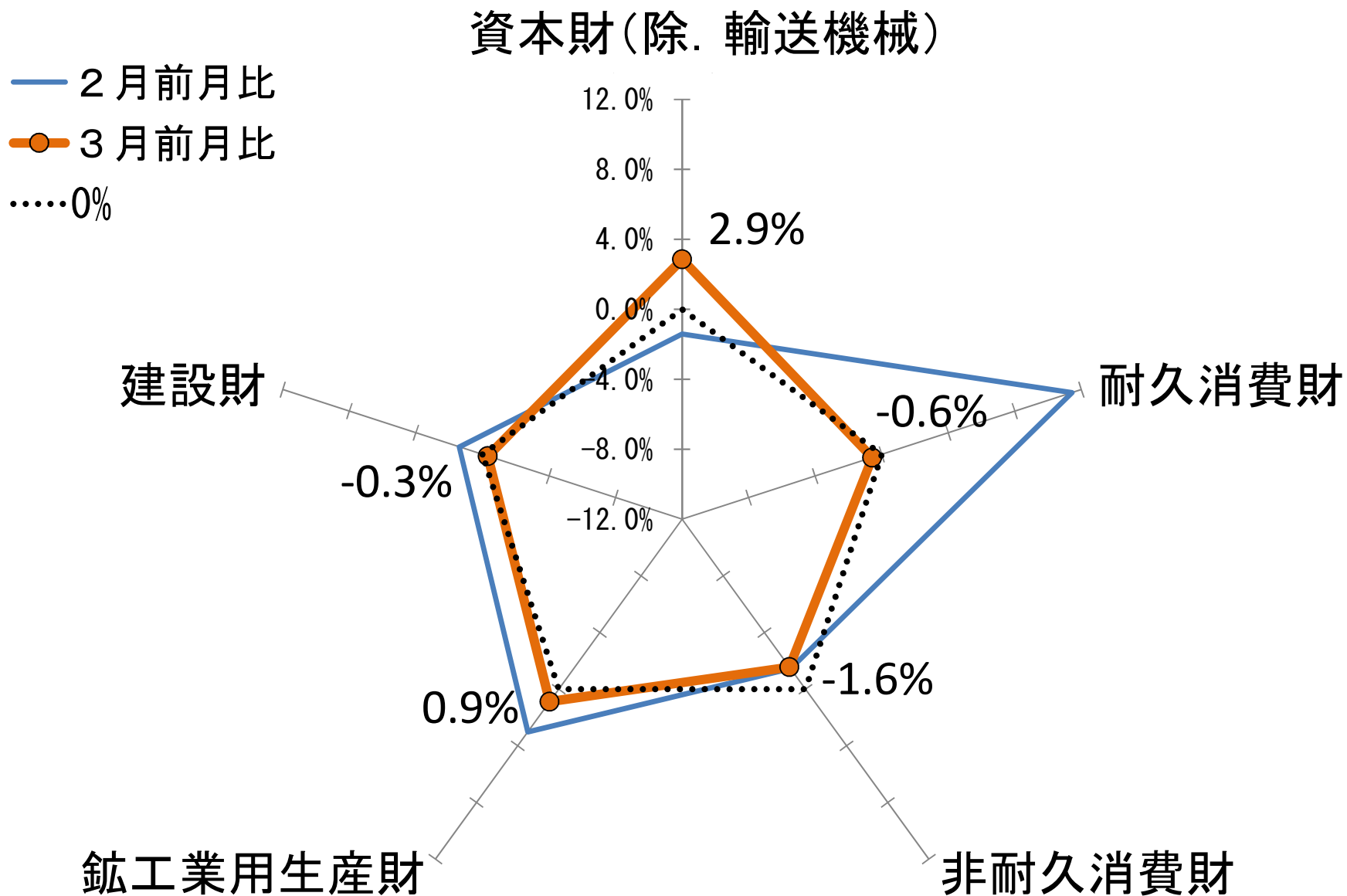
# 財別出荷指数の動向

(22年=100、季節調整済)



(注) 1. 紫色のシャド一部分は、景気後退局面。  
2. 灰色のシャド一部分は、消費税率引上げ。

# 財別出荷指数の前月比比較（平成30年2月、3月）



# 平成30年3月の鉱工業出荷指数を大きく動かした品目（財別）

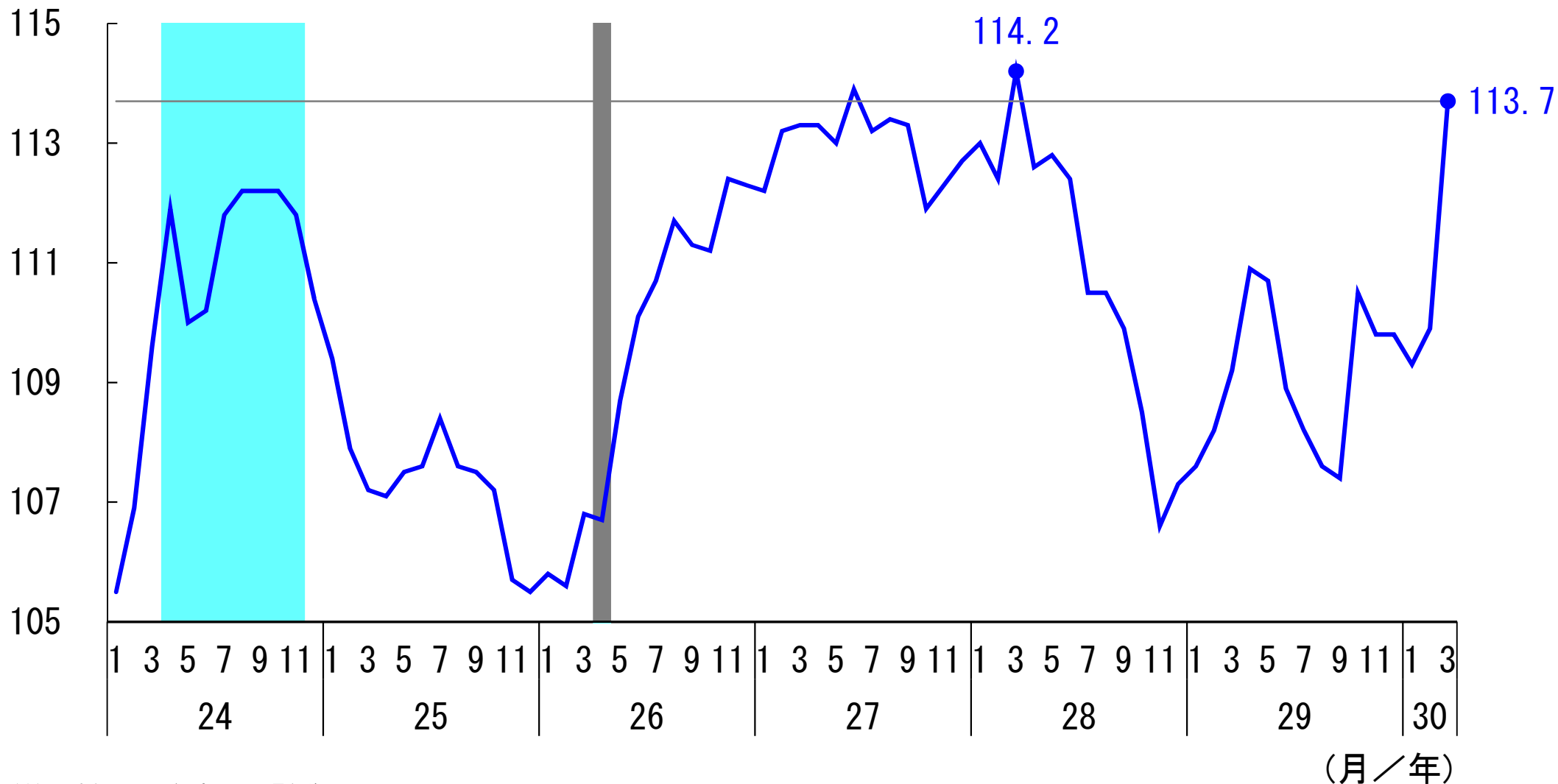
	解説	品目名	前月比	寄与率
非耐久消費財	食料品や衣料品など 家計で購入される製品	<b>非耐久消費財</b>	<b>-1.6%</b>	<b>-93.3%</b>
		ガソリン	-2.7%	-22.3%
		灯油	-9.8%	-9.9%
耐久消費財	テレビや電気冷蔵庫など 家計で購入される製品	<b>耐久消費財</b>	<b>-0.6%</b>	<b>-38.1%</b>
		小型乗用車	-6.2%	-51.7%
		薄型テレビ	-20.3%	-21.3%
建設財	鉄骨やセメントなど 建設投資に向けられる製品	<b>建設財</b>	<b>-0.3%</b>	<b>-8.3%</b>
		エレベータ	-11.1%	-6.8%
		ガス風呂がま	-6.1%	-6.3%
生産財	原材料として投入される製品	<b>生産財</b>	<b>0.6%</b>	<b>150.9%</b>
		アクティブ型液晶素子（中・小型）	15.4%	75.6%
		アクティブ型液晶素子（大型）	54.6%	72.4%
資本財	クレーンや金属工作機械など 設備投資に向けられる製品	<b>資本財（除. 輸送機械）</b>	<b>2.9%</b>	<b>200.2%</b>
		水管ボイラ	483.2%	103.9%
		半導体製造装置	7.7%	55.4%

寄与率：出荷全体の変動に対して影響を及ぼした、財別の影響の度合い。全ての寄与率を足すと、当月が上昇なら100%、低下なら-100%になる。

# 鋳工業在庫指数の動向

- ・平成30年3月の在庫指数は、113.7(前月比3.5%)と2か月連続の上昇。
- ・平成28年3月の114.2以来の指数水準。

(22年=100、季節調整済)

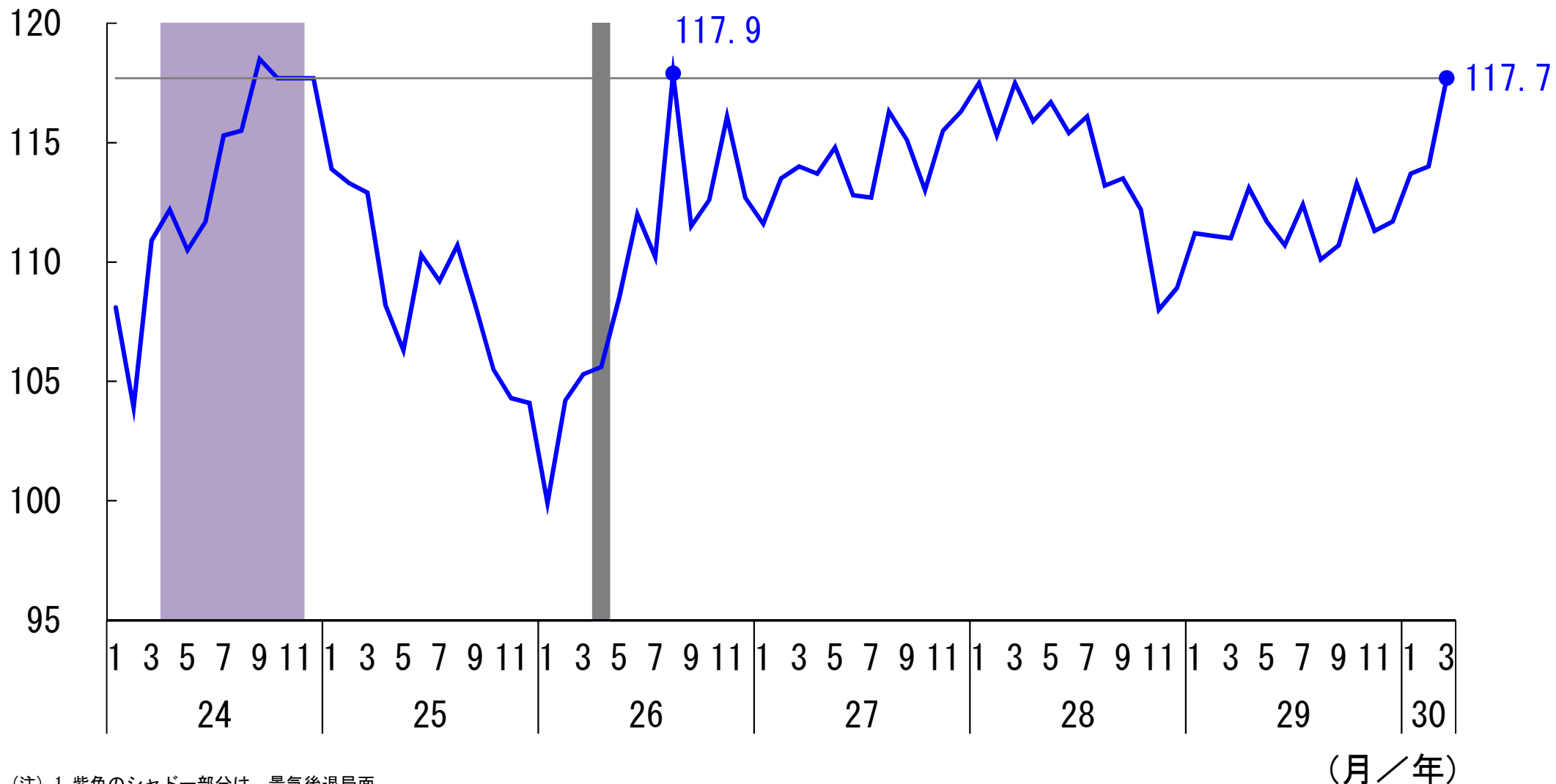


(注) 1. 水色のシャド一部分は、景気後退局面。  
 2. 灰色のシャド一部分は、消費税率引上げ。

# 鋳工業在庫率指数の動向

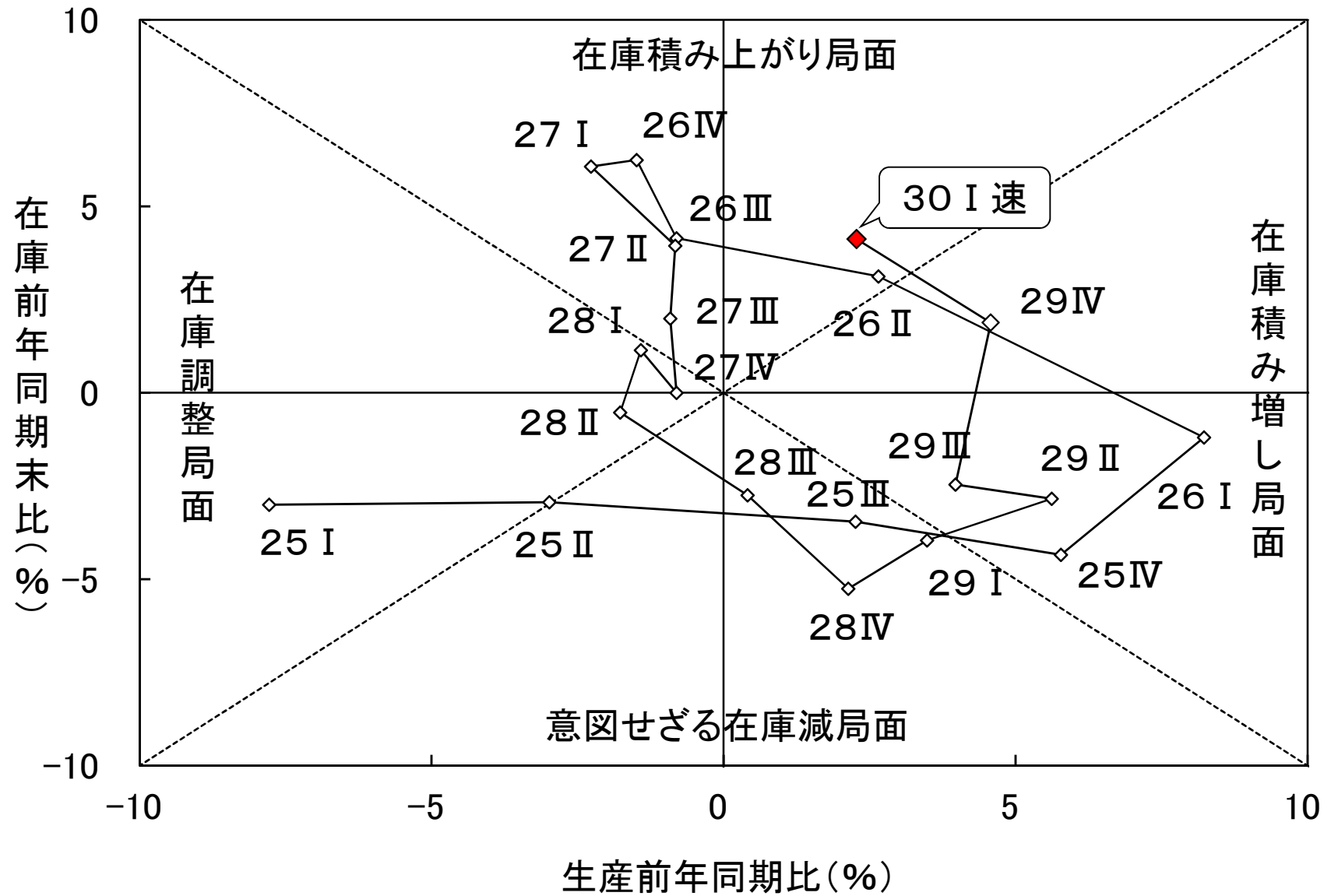
- ・平成30年3月の在庫率指数は、117.7(前月比3.2%)と4か月連続の上昇。
- ・平成26年8月の117.9以来の指数水準。

(22年=100、季節調整済)



(注) 1. 紫色のシャドー部分は、景気後退局面。  
2. 灰色のシャドー部分は、消費税率引上げ。

# 鋁工業の在庫循環図



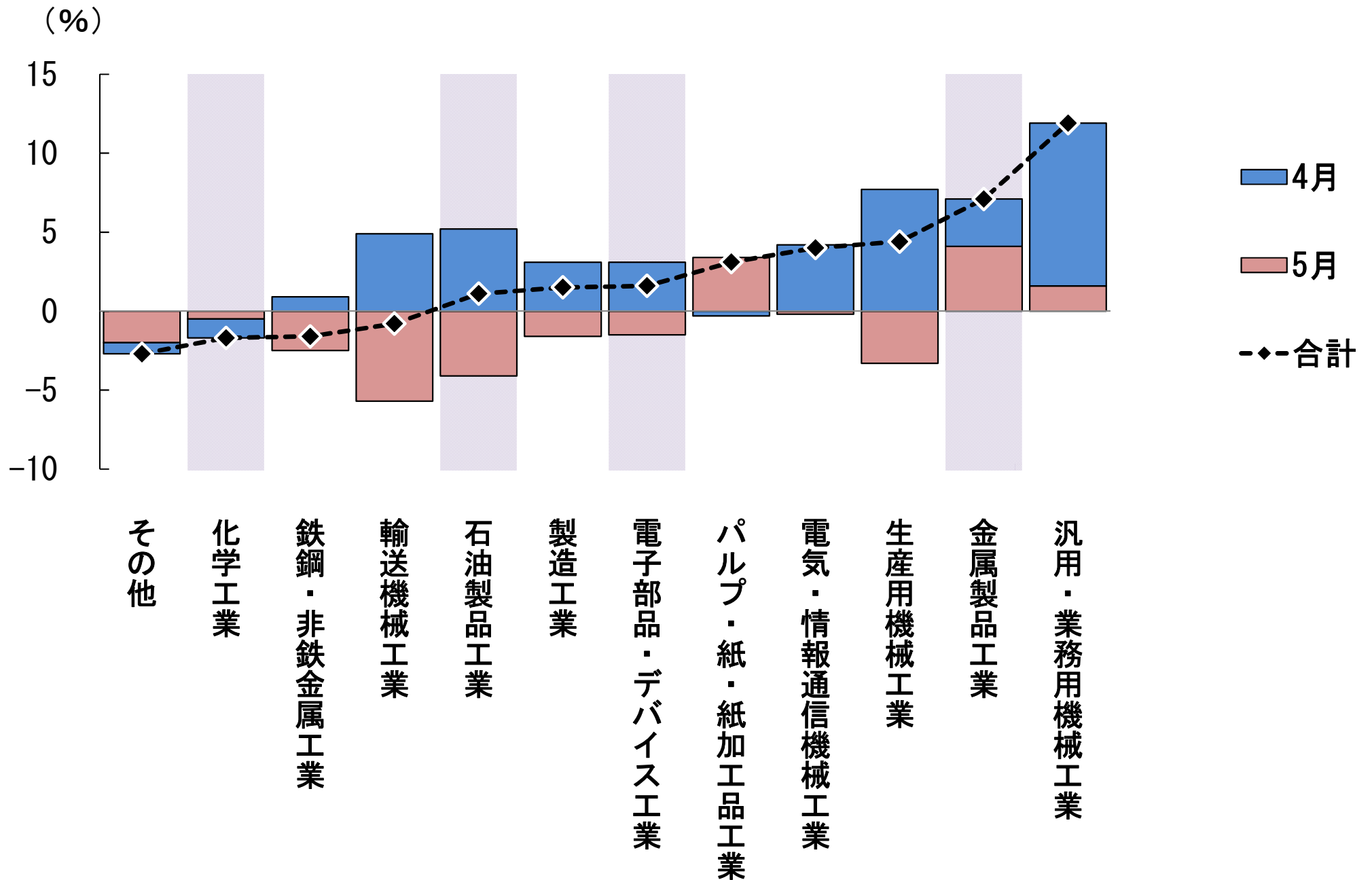
## 製造工業生産予測指数（季節調整済前月比（％））

	平成30年4月見込み	平成30年5月見込み
平成30年4月調査（今回）	3.1%	-1.6%
平成30年3月調査（前回）	4.0%	

## 製造工業生産予測指数の補正值（季節調整済前月比（％））

	補正值	予測調査結果
4月前月比	1.4% (0.4~2.4%)	3.1%

## 2ヶ月の生産予測伸び率（製造工業生産予測指数）





# 平成30年4月生産計画の寄与順位表

上昇寄与業種	計画前月比
輸送機械工業	4.9%
汎用・業務用機械工業	10.3%
生産用機械工業	7.7%
電気・情報通信機械工業	4.2%
電子部品・デバイス工業	3.1%
金属製品工業	3.0%

上昇寄与業種	計画前月比
石油製品工業	5.2%
鉄鋼・非鉄金属工業	0.9%
低下寄与業種	計画前月比
パルプ・紙・紙加工品工業	-0.3%
その他	-0.7%
化学工業	-1.2%

(注) 低下寄与業種は、一番下が最も低下寄与（影響度）が大きくなるように並んでいます。

# 平成30年5月生産計画の寄与順位表

上昇寄与業種	計画前月比
金属製品工業	4.1%
汎用・業務用機械工業	1.6%
パルプ・紙・紙加工品工業	3.4%
低下寄与業種	計画前月比
電気・情報通信機械工業	-0.2%
石油製品工業	-4.1%

低下寄与業種	計画前月比
化学工業	-0.5%
電子部品・デバイス工業	-1.5%
その他	-2.0%
鉄鋼・非鉄金属工業	-2.5%
生産用機械工業	-3.3%
輸送機械工業	-5.7%

(注) 低下寄与業種は、一番下が最も低下寄与（影響度）が大きくなるように並んでいます。

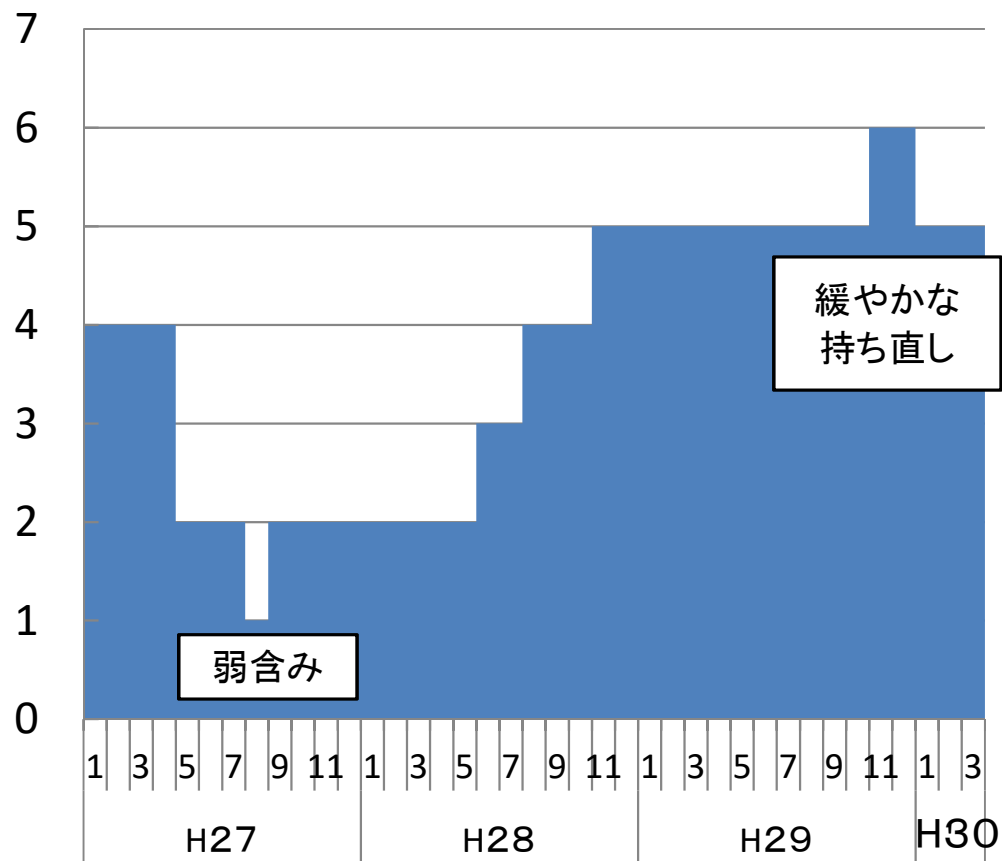
# 平成30年3月の鉱工業生産の基調判断

## 「生産は緩やかな持ち直し」

### 基調判断の推移

- ・平成27年5月～7月  
「生産は一進一退」
- ・平成27年8月  
「生産は弱含み」
- ・平成27年9月～平成28年5月  
「生産は一進一退」
- ・平成28年6月、7月  
「生産は一進一退だが、一部に持ち直し」
- ・平成28年8月～10月  
「生産は緩やかな持ち直しの動き」
- ・平成28年11月～平成29年10月  
「生産は持ち直しの動き」
- ・平成29年11月～平成29年12月  
「生産は持ち直している」
- ・平成30年1月～  
「生産は緩やかな持ち直し」

### 基調判断の変化



(注)平成27年8月の「生産は弱含み」を1として、基調判断が上方修正されたら一律で1上昇、下方修正されたら一律で1低下というルールで作成。

# 平成30年1-3月期の鉱工業指数(速報)各指数の状況

## 生産・出荷・在庫・在庫率指数

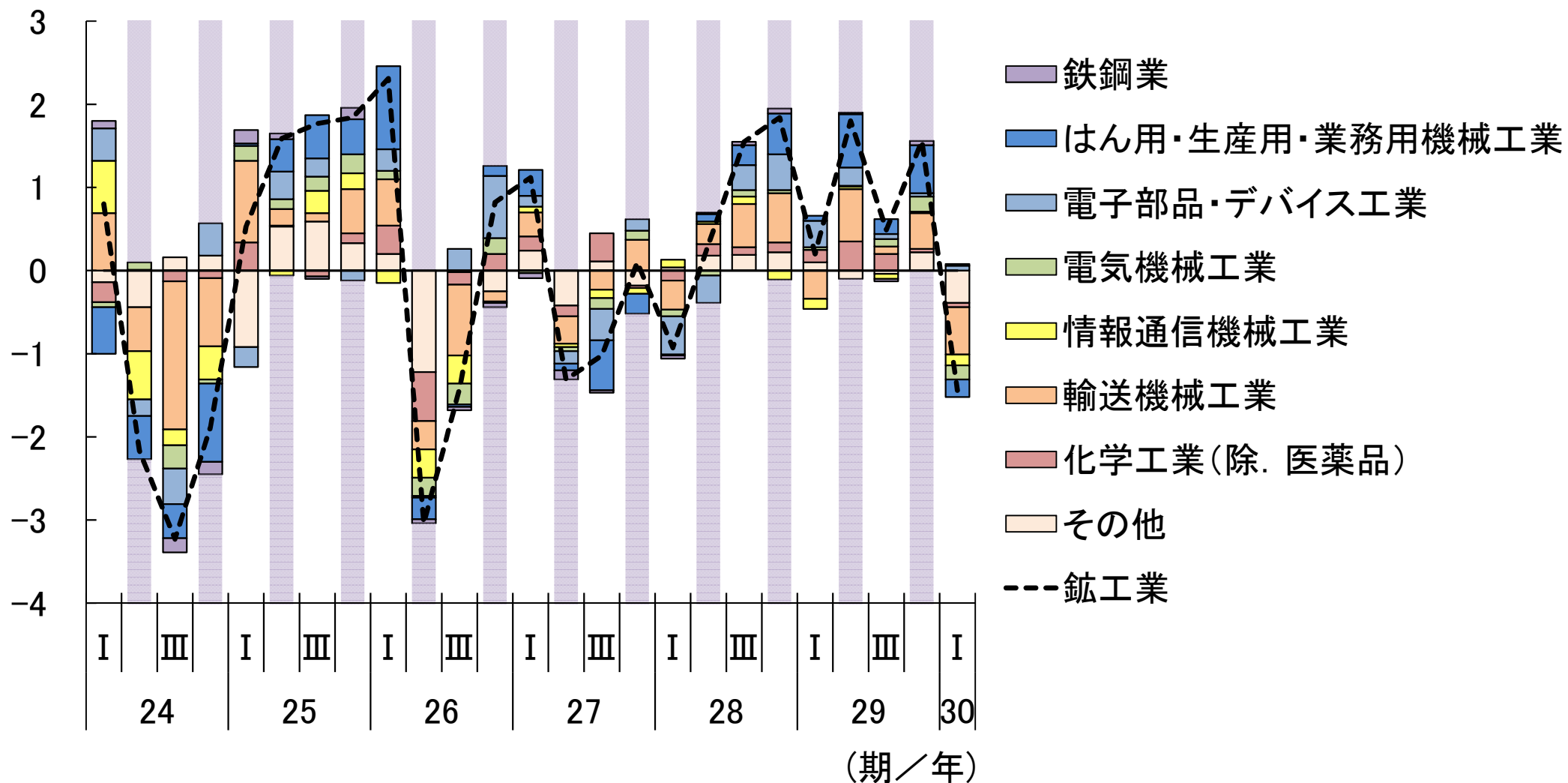
四半期	生産	出荷	在庫	在庫率
季調済指数	102.4	99.7	113.7	115.1
前期比	-1.4%	-1.6%	3.6%	2.7%
指数水準	H29Ⅲ 102.3以来 ①H21Ⅰ 79.3 ②H21Ⅱ 83.5 ③H21Ⅲ 88.6	H29Ⅰ 98.5以来 ①H21Ⅰ 80.7 ②H21Ⅱ 83.0 ③H21Ⅲ 88.2	H28Ⅰ 114.2以来 ⅠH20Ⅳ 119.8 ⅡH20Ⅲ 116.9 ⅢH20Ⅱ 115.7	H28Ⅱ 116.0以来 ⅠH21Ⅰ 150.7 ⅡH21Ⅱ 132.4 ⅢH20Ⅳ 123.8
前期比の動き	8期ぶり－ (H28Ⅰ以来)	4期ぶり－ (H29Ⅰ以来)	2期連続＋ (H29Ⅳ～当期)	2期連続＋ (H29Ⅳ～当期)
前期比幅	H26Ⅲ -1.4%以来 (超)H26Ⅱ -3.0%以来 ①H21Ⅰ -20.5% ②H20Ⅳ -9.7% ③H23Ⅱ -4.1%	H28Ⅰ -1.9%以来 ①H21Ⅰ -18.5% ②H20Ⅳ -9.5% ③H23Ⅱ -8.6%	H24Ⅰ 4.9%以来 ⅠH23Ⅱ 7.2% ⅡH24Ⅰ 4.9% ⅢH30Ⅰ 3.6%	H26Ⅲ 4.1%以来 ⅠH21Ⅰ 21.7% ⅡH20Ⅳ 18.1% ⅢH23Ⅱ 10.5%
前年同期比(原指数)	2.3%	0.9%	4.1%	3.5%
前年同期比の動き	7期連続＋ (H28Ⅲ～当期)	6期連続＋ (H28Ⅳ～当期)	2期連続＋ (H29Ⅳ～当期)	2期連続＋ (H29Ⅳ～当期)
前年同期比幅	H29Ⅳ 4.6%以来 ⅠH22Ⅰ 24.8% ⅡH22Ⅱ 19.7% ⅢH22Ⅲ 14.6%	H29Ⅳ 3.1%以来 ⅠH22Ⅰ 24.8% ⅡH22Ⅱ 20.6% ⅢH22Ⅲ 13.8%	H27Ⅰ 6.1%以来 ⅠH24Ⅰ 12.1% ⅡH23Ⅲ 8.1% ⅢH26Ⅳ 6.2%	H27Ⅱ 4.8%以来 ⅠH21Ⅰ 56.2% ⅡH21Ⅱ 35.6% ⅢH23Ⅱ 16.5%

(※) Ⅰ～Ⅲは22年基準における最大値から上位3位まで、①～③は最小値から下位3位までの数値

# 鋳工業生産指数前期比 業種別の影響度合い

- 平成30年1-3月期の生産指数は、電子部品・デバイス工業などが上昇したものの、輸送機械工業などが低下したため、前期比-1.4%の低下。

(季節調整済、前期比、%、%ポイント)



# 平成30年度の鋳工業指数(速報)各指数の状況

## 生産・出荷・在庫・在庫率指数

年度	生産	出荷	在庫	在庫率
原指数	102.5	100.3	106.1	112.5
前年度比	4.1%	3.2%	4.1%	-0.4%
指数水準	22年基準最高水準  I H29 102.5 II H20 101.0 III H22 99.4	H20 100.8以来  I H20 100.8 II H29 100.3 III H22 99.2	22年基準最高水準  I H27, H29 106.1 II H20, H26 104.9 III H23 103.2	H26 112.0以来  ①H22 100.4 ②H25 106.3 ③H23 109.0
前年度比の動き	2年度連続+ (H28～当年度)	2年度連続+ (H28～当年度)	2年度ぶり+ (H27以来)	2年度連続- (H28～当年度)
前年度比幅	H22 8.8%以来  I H22 8.8% II H29 4.1% III H25 3.2%	H22 8.4%以来  I H22 8.4% II H29 3.2% III H25 2.9%	H26 6.1%以来  I H23 12.1% II H26 6.1% III H29 4.1%	H28 -1.7%以来  ①H22 -12.2% ②H25 -7.1% ③H21 -4.4%

(※) I～Ⅲは22年基準における最大値から上位3位まで、①～③は最小値から下位3位までの数値

# 鋳工業生産指数前年度比 業種別の影響度合い

・平成29年度の生産指数は、情報通信機械工業が低下したものの、はん用・生産用・業務用機械工業などが上昇したため、前年度比4.1%の上昇。

(原指数、前年度比、%、%ポイント)

